

2023年6月発行



伊達政宗公が右手に持った扇の意味

特定非営利活動法人広瀬川の清流を守る会

〒982-0011 仙台市太白区長町一丁目7-37-5

TEL 022-247-6522 fax 022-290-3205

<http://www.hirosegawa.com> info@hirosegawa.com

私たちは広瀬川の清流を守り、自然、歴史、文化を継承します。
本年度テーマ「水辺・絆プロジェクト2023」～地域を元気に～

<報告>

5/22 (月) 本会事務所 理事会開催 (出席8名・監事1名・委任状2名) 第23回総会について

6/ 2 (金) 長町いとう会館 第23回通常総会

高橋成久理事が議長に指名され、日下理事長が前年度事業決算報告並びに今年度の事業計画と予算を説明。

広瀬川の清掃活動は天候に恵まれ4月から11月迄実施 (JR長町架橋基礎補修のため本年5月迄中止)

例年より参加者の増加。5/14 花見会7/7「水辺・絆プロジェクト」水辺で乾杯・笹流し・8/20灯籠流し支援

(灯籠制作)。仙臺緑彩館騎馬像 (胸像) 移設せしモノニーが報告。(下記写真・総会資料/送付済)

特に慢性化するアユ遡上問題の対策を漁協と共に県知事との面談他、関係行政機関に対し適正水循環を要請。した報告がありました。以上審議の結果満場一致で承認されました。(出席9名、委任状25名 計34名)

終了後の懇親会では創業からの活動を振り返り、会員の思い出話や今後の活動について花が咲きました。



5/10 初代騎馬像 (胸像) 仙臺緑彩館庭へ移設完了
緑彩館東庭園 (フジ花と胡蝶蘭/小室達の孫様提供)
左から/騎馬像制作者小室達研究者鈴木哲也・日下均在
仙白校同窓会/岩間利裕・浅野博之様/支倉常長殿

5/10 市博物館の庭園から今年完成した仙臺緑彩館
(片倉小十郎仙台屋敷跡)で移設せしモノニー。

初代騎馬像が太平洋戦争の金属回収令により撤去され戦後、県教職員であった石川謙吾氏が発見。残った胸像が博物館に設置されていました。5年前からもっと市民の目に触れるようにと本会が市に対し、関係者との協力による移設要望の結果、緑彩館敷地内の移設が叶いました。1601年広瀬川大橋の擬宝珠「政宗公平和の祈り」「永久の流れのように民と国が繁栄するように」と平和の祈りを込めた仙台の貴重な宝です。

共催 (特活法人) 広瀬川の清流を守る会・宮城県青年団連絡協議会・公益法人宮城県青年会館・小室達顕彰会・在仙白校同窓会 (片倉小十郎・白石城址)

<予定>6月から7月まで

6/10 (土) 午前10時~11時 広瀬川清掃 広瀬橋 (橋姫明神前) (再開)

準備するもの/長靴、長ズボン、長袖、ゴム手袋

<降雨等による中止の場合には・本会hp掲示板でご確認下さい>

7/ 7 (金) 午後6時 八本松じゃぶじゃぶ池 (八本松河川緑地) 笹流し

午後7時7分 全国一斉・水辺で乾杯 (各自、飲み物持参)

参加者募集 (参加費・無) <お問い合わせ先>090-3753-6522 (日下)

他活動 濁水対策 (国交省・宮城県・仙台市・漁協) 水質調査 (全国水環境マップ実行委員会)